



子ども一人一人と向き合う

夏休みが終わった9月から10月にかけて、全国的に精神的なストレスを抱える子どもが増え、いじめや問題行動が起こりやすい傾向にあると言われています。その上、今年度はコロナ禍の影響もあり、様々な制限を受けながら生活するというストレスも加わります。子どもたち一人一人に向き合い、悩みや思いを聞き取ることが大変重要な時期と考えます。

本校では平成24年度から、各担任が子どもたち全員と面談を行い、心や行動の理解に努め、学校生活への適応をより円滑にすることを目的に「個人面談週間」を実施してきました。今年度も9月28日(月)から10月16日(金)の期間(9月28日～10月2日は若草学級・2年生・6年生、10月5日～9日は1年生・5年生、10月12日～16日は3年生・4年生)で実施しているところです。

担任が別室で面談を行っている間は、担任外の先生が授業を進めますのでご安心ください。

ご家庭でもお子さんのことでお気付きの点がありましたら、学校へお知らせください。



教育長さんと懇談会



10月9日(金)本校の児童会役員の子どもたちの懇談のため、帯広市教育委員会の池原教育長が来校されました。帯広市の教育を進めて行く上で、子どもたちの生の声も参考にしたいというお気持ちで懇談会を開いてくださいました。

最初は緊張していた子どもたちも、池原教育長の優しい言葉掛けに、少しずつリラックスしていききました。「普段どういう仕事をしているのですか?」「教育長のやりがいとは?」「各教室にエアコンを付けてほしい」など質問や願いについて、真剣に話していました。

その一つ一つに真摯に答えてくださり「子どもたちの頑張っている姿や成長を見られることが、やりがいだと思います。これからも是非、元気に過ごしてください。」とお話をいただきました。子どもたちにとって大変貴重な経験となりました。

今年度の児童会活動

今年度は例年のような児童会活動はできませんが、少ない活動回数の中で、子どもたちがよりよい学校づくりのために選んだ活動を進めています。10月は、「図書室の本の整理」「図書室の本のポップ作り」「学校内廊下雑巾がけ」「児童玄関下駄箱掃除」「季節の飾りおみくじ占い作り」「柏小学校クイズ作り」「学校生活ビデオ撮影」「学校生活4コマまんがポスター作り」「花壇整理・石拾い」に4年生以上が参加し、自主的・自発的な活動を展開します。



「児童玄関下駄箱掃除」に精力的に取り組む子どもたちの様子です。自己決定がやる気につながっています。



前期のあゆみ配付

以前からお知らせしておりますが、10月16日(金)に前期のあゆみを配付いたします。

評定A(「十分に満足できる」達成度90%以上)と判断する場合は、お子さんの学習状況が目標に達している上に、質的な高まりや深まりを十分にもっていると判断した時となります。

評定B(「目標に達している」達成度70%以上90%未満)と判断する場合は、ほぼ目標に達していると判断した時となり、評定C(「努力を要する」達成度70%未満)は目標の達成まで努力が必要と判断した時となります。

ABCの数の増減だけを見てお子さんの成績を捉えるのではなく、評定の内容が変わったことを前提にご覧いただきますようお願いいたします。

運動会に代わる取組



3年生 70m徒競走

運動会に代わる取組を、各学年の体育の時間に実施しています。お家の方にご案内したいところですが、以前お知らせしましたように、子どもたちの安全確保を第一義と考え、データ配信とさせていただきます。秋空のもと精一杯がんばる子どもたちの姿を、是非ご自宅でご覧ください。

データ配信の準備ができましたら、お知らせいたします。



サイロ十月号掲載
「ねがいごと」
一年さん



2年生 大玉ころがし



1年生 なかよしゴーゴー

がんばる柏っ子!!

「がんばる柏っ子」の今年度第7回は、詩や習字で入選したお友達と、野球の大会で優勝したお友達の紹介です。おめでとうございます!!



日本習字教育財団
全国たなばた競争大会
金賞
二年さん



帯広平原ライオンズクラブ杯 優勝 柏オックスのみなさん